	事業所名	そらいろのタネ	支援プログラム	(児童発達支援)	作成日	<mark>令和 7</mark> 年	3 月	1日
法人(事業所)理念		・利用者中心主義 ・信頼関係の構築の原則 ・支援者の率先垂範・有言実行の姿勢						
支援方針		・個別支援計画に基づき、それぞれの能力や発達段階及び特性等に応じて支援いたします。 ・ご家族との情報共有を大切にしていきます。 ・関係機関と協力体制をとり、対象児が過ごしやすくなるような環境調整に努めます。						
営業時間① サービス提供時間②		① 9 時 30 分から	18 14 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし			
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・見通しをもって活動ができるように視覚支援を実施いたします。 ・一人ひとりに合った環境やツールを使い、発達段階に合わせた支援を行います。 ・日常生活に関するスキルの習得を個別に行います。						
	運動・感覚	・本人の興味関心があるものや、個に応じたツールなどを活用し姿勢、運動、動作等の基本的な動作について支援を行います。 ・サーキット活動等を活用して、楽しんで身体を動かしバランスやボディイメージの向上を図っていきます。						
	認知・行動	・事業所の支援システムや全体活動、個別活動の中で、注目する力や真似る力、選択する力が身につけられるよう支援します。 ・アセスメントを重視し一人ひとりに合った支援を提供いたします。						
	言語 コミュニケーション	・絵カード等のコミュニケーションツールを活用し、個に応じたコミュニケーション能力の向上の為の支援を行います。 ・それぞれの発達段階及び特性に応じて、他者とやり取りが楽しくできるコミュニケーション能力の獲得を目指し支援します。						
	人間関係 社会性	・その場面に応じた行動について座学やロールプレイの中で学ぶ機会の設定を行います。 ・振り返りの機会を個別に行い、気持ちの整理と今後の動きについて一緒に考えていきます。						
家族支援		・連絡帳や送迎時に情報共有を行っていきます ・年2回以上の面談を設定し、家庭での困りご。 ・保護者会の設定を行い、家族間の連携が出来	この対応していきます。	移行支援	・保育園や幼稚園及びす。	学校関係者との情報	最共有及び連携に 勢	そめていきま
地域支援・地域連携		・市町の福祉課や子育て支援課及び学校教育課 ・保育園や幼稚園及び学校関係者との連携を図 について考えていきます。		職員の質の向上	・定期的な勉強会(事・専門的な支援を学ぶ			ていきます。
主な行事等		・保護者会(年6回)						